

あさか環境市民会議 運営会議 議事録

日 時：令和7年1月7日（火）午前9時～11時30分

場 所：リサイクルプラザ

出席者：松永会長、田中副会長、豊田監査、栗田会計、藤井会計、明山さん、大木さん、
兼本議員、小林（眞）さん、山本さん、渡辺（や）さん、事務局（西島、山代）

1 報告と振り返り

～岡～

（田中副会長）

- ・15名参加。各地でガイドをやっている木村さんという方が初めて参加されたが、今後とも参加してもらえると嬉しい。
- ・民家との境界線の柵が腐って倒れている所もある。みどり公園課も認識しているので、順次対応してもらえるのではないかな。⇒1月中旬に職員で撤去予定（みどり公園課）
- ・ヤマブキソウの群生地の作業をした。

（明山さん）

- ・駐車場が宅地に開発されているが、近くの堀の土砂が水路に入ってしまった。みどり公園課に連絡してほしい。⇒1/22 確認。1月中旬に職員で対応予定。（みどり公園課）
- ・水路沿いのニリンソウは何株か移植してある。

（松永会長）

- ・異変は確認した時にその場で連絡した方がいい。タイムラグが発生すると状況が変わってしまうかもしれない。

～宮戸～

（明山さん）

- ・田んぼの保全については交渉が成立したとみどり公園課から連絡があった。畑（家庭菜園）の宅地化はやむを得ない。隣接する樹木の手入れについて、どこまでやるか。市民会議の要望も入れてみどり公園課と相談していきたい。
- ・南の民家の手入れをやっている。雨水が落ちるところにアカメガシワの根があって危険だったので、伐採した。斜面が崩れるところは埋めるか、階段にしたりする必要があるかもしれない。
- ・近隣からクレームが来ているが、「枝を落としてほしい」「山の景観は変えないでほしい」という意向。境界から2mくらいの空間を作っているが、作業が困難なので、枝を落とすくらいでいいかもしれない。散策用の通路を作って草地のエリアにしたい。
- ・竹の柵を作りたいと思っている。宮戸住宅団地の下の崖地に市の土地があり、竹もある。みどり公園課に確認して、その竹を使いたい。⇒竹利用について、許可済。（みどり公園課）

～根岸台～

（豊田監査）

- ・ 22日頃から冷え込んだので、落ち葉が多かった。かき集めて片付けるのに時間がかかった。コブシの木の葉がほとんど落ちた。片付けて、竹の葉を置いている隣にまとめた。風が吹くと散らばるので、竹を被せた。自然公園の下の歩道に枯れ葉が溜まっていたので、全員でかき集めて階段の両側の土が出ているところにばら撒いた。
- ・ 奥の斜面の倒木の処理が終わっていなかったので、処理して土砂止めに使用した。竜巻で折られた幹がまだ残っているので、みどり公園課に対応を依頼した。上の農家の木も折れていたもので、それも一緒に処理してほしい。⇒周りに影響がないため、そのままにすることです承済。(みどり公園課)

2 その他

○機械のメンテナンス

(明山さん)

- ・ チョッパーとチェーンソーの動作不良があるので、日興社にメンテナンスを頼みたい。準備が出来たら事務局に連絡する。(事務局、搬入対応)

○トダスゲ保護区の作業

(田中副会長)

- ・ 山本さんに機械で刈ってもらってすっきりした。春には何かの芽が出るか期待している。
- ・ セイタカアワダチソウを引っこ抜いた。
- ・ 遊水池の周囲の島になっている所に入ってみた。みどりの基本計画のコンサルの方と、みどり公園課も同行した。道が出来ていて、奥には広場と小屋があり、昔使っていた形跡がある。

(西島課長)

- ・ 小屋は20年以上前からある。その時に住んでいた方はもういないはずだが、別の方が住んでいるかもしれない。

○新年の挨拶

(松永会長)

- ・ 明けましておめでとうございます。日々、色々と活動していただきありがとうございます。土砂の対応や高所作業など、大変なことがたくさんあり、人数も減っています。今年は、会でできること、みどり公園課にお願いすべきことを決めて、棲み分けをしっかりと進めていきたい。危険のないように、安全第一で将来につなげていきたい。会員の皆さんにも意見を出してもらいたい。

(西島課長)

- ・ 温暖化防止のために、何ができるか考えて昨年はやってきた。資源循環、緑の保全が重要。昨年は7月に集中豪雨があり、温暖化が進んでいること、緑の保全が重要であることを実感した。緑が果たす役割は大きく、人間がなんとかできることもある。今年も1年間、無理なく活動を続けてほしい。

○第6次朝霞市総合計画市民懇談会について

(事務局・山代)

- ・2月に総合計画の市民懇談会開催について、担当課の政策企画課からお知らせがあった。詳細は、ホームページの会員用掲示板にチラシを掲載したので、参照してほしい。

○ポイ捨て防止キャンペーンについて

(事務局・山代)

- ・1月23日(木)に第2回を開催するので、ご参加いただける方は事務局までご連絡ください。

《詳細》

日時：令和7年1月23日(木) 9時～(10時終了予定)

朝霞台駅周辺で路上喫煙・ポイ捨て防止に関する啓発活動を行います。

○観察会について

- ・4月12日(土) 10時～正午頃、岡緑地で開催。広報あさか3月号に掲載する。(事務局対応)

○タケノコ掘りについて

- ・4月19日(土) 10時～正午、根岸台で開催。こちらは広報あさか4月号に掲載する。(事務局対応)

○広報への掲載について

- ・広報へ掲載する1年間のイベントスケジュールについて確認。

外来植物抜き取りイベント：5、6月

黒目川川まつり：7月か8月

クリーンエイド：10月

エコ探検：11月

岡紅葉を見る会：12月

○勉強会について

(山本さん)

- ・勉強会をやってはどうか。他市の団体と連携して、どんな活動をしているか紹介するのも面白いと思う。

(松永会長)

- ・やりたい気持ちはある。でも座学というのはどうなのか。参加者は、この定例会にいつも参加するメンバーしかいないのではないかな。集まっても意見が出ないかもしれない。

(藤井会計)

- ・普段の活動に参加している方達は、自然に触れるのが好きな方が多い。その場所を守っていくために必要なことを、作業日に集まった時に話すか、勉強会に誘うのはどうか。メールだと見ない人や気付かない人もいるかもしれない。

(渡辺(や)さん)

- ・定例会には出ない人も、現場で話せば出てみようかなという人もいるかもしれない。勉強会というより、活動のためになる話を聞こうというスタンスで。

(松永会長)

- ・ 共通の情報を持たないといけないので、今年は定例会には出るようにしたい。今は会にとって転換期で、存続の危機だと思っている。市民団体は20年で終わってしまう所も多い。子育てがひと段落する50歳くらいから始めて、70、80歳くらいで続けられなくなる。新しい人が入って来ないと厳しい状況。

他団体との連携も大事だけど、どこの団体もメンバーが同じであることが多い。新しい人に入ってもらようにした方がいいと思うが、そこまでのパワーがない。

(豊田監査)

- ・ イベントの数を減らしても続けていくことが大事だと思う。地域と結びついて、若手をどう増やしていくか。会議にも来てもらって議論をやっていききたい。そういった話を、日々の活動の中でしていきたい。
- ・ 東洋大のゼミの学生も活動に参加してくれている。その繋がりで見事に若者にアピールして増やしていけないか。

(山本さん)

- ・ 若い人向けに、SNSなどネットを使って発信していく。自然と関わりたい若者もいる。
- ・ 東洋大学にはボランティアセンターもある。つながりを作るきっかけにはなるかもしれない。つながりができたら、そこから広げていけたら。

(松永会長)

- ・ 市には地域のボランティアの学生と繋げてもらえたらいいが、活動に来てもらったり、入会に繋げるのが難しい。

○朝霞公園クラブ

(兼本議員)

- ・ SNSでの発信は力を入れていきたいと思っている。
- ・ 新規入会を考えている方が一人いて、来週の岡の活動日に見学を希望している。ツリークライミングが趣味で、木の剪定も得意。学校の木を伐採をしたこともある。
- ・ 公園の樹木の管理も問題となっているので、みどり公園課と話し合っって朝霞公園クラブを作った。公園の木を管理するクラブで、剪定はみどり公園課と調整して行う。金銭は発生しない。保険はみどり公園課が対応する。

人材を集めるのが課題となっているが、活動が軌道に乗ったらこちらでも紹介したい。

(松永会長)

- ・ 公園は重機が入らないので、そういうクラブがあるのはありがたい。

○札が付いている木の剪定について

(明山さん)

- ・ みどり公園課で管理している木には黄色の丸い札が付いているので、札が付いている木の伐採等行った時はみどり公園課へ連絡してほしい。

○公園管理のワークショップ

- ・ 新しく整備される公園のワークショップが1月と2月に開催される。詳細は広報1月号参照。

次回運営会議は2月4日（火）10：00から リサイクルプラザにて